



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年5月13日

上場会社名 株式会社幸楽苑 上場取引所 東
コード番号 7554 URL https://www.kourakuen.co.jp
代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 新井田 傳
問合せ先責任者(役職名) 執行役員財務経理部長(氏名) 近藤 博之 (TEL) 024-943-3351
定時株主総会開催予定日 2026年6月18日 配当支払開始予定日 2026年6月19日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	29,404	56.0	1,515	241.5	1,527	269.2	1,155	44.5
2025年3月期	18,843	112.3	443	—	413	—	799	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	60.47	—	17.6	11.8	5.2
2025年3月期	48.16	48.16	20.5	3.8	2.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

- (注) 1. 当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併(略式合併)したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。このため、同条件での比較となる2025年3月31日で従前のおり連結したと仮定した場合の比較情報については、後述の[参考資料]をご覧ください。(2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。)
2. 2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	13,449	7,189	53.1	373.44
2025年3月期	12,494	5,992	47.8	312.28

(参考) 自己資本 2026年3月期 7,137百万円 2025年3月期 5,967百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,943	△1,571	△470	4,623
2025年3月期	1,991	33	923	4,721

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	191	16.5	2.9
2027年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00	—	22.9	—

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	7.3	760	0.6	760	0.7	585	0.0	30.61
通期	31,500	7.1	1,600	5.6	1,600	4.7	1,250	8.2	65.40

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料18ページ「3.財務諸表及び主な注記（5）財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	20,832,441株	2025年3月期	20,832,441株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1,720,592株	2025年3月期	1,723,342株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	19,109,490株	2025年3月期	16,602,237株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当期の経営成績の概況」をご覧ください。

[参考資料]

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、2025年3月期の経営成績は、2024年4月1日から2024年9月30日における当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑の業績が反映されておられません。同条件での比較となる2025年3月31日で従前のおり連結したと仮定した場合の連結の経営成績の比較情報についての[参考資料]は、以下のとおりであります。（2026年3月期の経営成績は変更ありません。）

（注）2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

1. 2026年3月期の業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	29,404	5.9	1,515	42.5	1,527	49.7	1,155	43.1
2025年3月期	27,775	3.6	1,063	—	1,020	—	807	756.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	60.47	—	17.6	11.9	5.2
2025年3月期	48.65	48.65	20.9	9.0	3.8

（注）1. 2025年3月期の数値については、同条件比較用として2025年3月31日で従前のおり連結したと仮定した場合の数値を用いております。そのため、2025年3月期の経営成績における当期純利益については、親会社株主に帰属する当期純利益の金額を記載しております。

2. 2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	12
(4) キャッシュ・フロー計算書	16
(5) 財務諸表に関する注記事項	18
(継続企業の前提に関する注記)	18
(会計方針の変更)	18
(会計上の見積りの変更)	18
(セグメント情報等)	18
(持分法損益等)	20
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	21
4. その他	22
(1) 販売の状況	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在なくなり、非連結決算会社となっております。そのため、前事業年度の経営成績は、2024年4月1日から2024年9月30日における当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑の業績が反映されておられません。同条件での比較となる2025年3月31日で従前のおり連結したと仮定した場合の連結の経営成績の情報との比較については[参考資料]として記載しております。

また、決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外であり、文中における[参考資料]についても公認会計士又は監査法人の監査の対象外となります。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

当事業年度（2025年4月1日から2026年3月31日まで）におけるわが国の経済は、堅調な企業業績に支えられた継続的な賃上げによる雇用・所得環境の改善に加えて、政府による物価高対策などにより景気は底堅く推移いたしました。一方、円安の進行、日銀の金融政策変更に伴う長期金利の上昇、ロシア・ウクライナ戦争の長期化、米国・イスラエルによるイラン攻撃に伴うエネルギー価格の高騰など、物価上昇によるわが国経済の押下げリスクは顕在化しております。

外食産業におきましては、継続的な賃上げ効果及び、好調なインバウンド需要により外食需要は堅調に推移しました。一方、一昨年より続く米価格をはじめとする食材価格の上昇、店舗建築資材価格の高止まり、賃上げや人手不足に伴う人件費関連コストの上昇などにより店舗運営コストは上昇しており、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中、当社は「より多くの人々の、よりふだんの食の場面に、よりおいしい味で、より低い価格の商品を、より速いスピードで提供することに私達は喜びを持つ」とを経営理念に、お客様へ安心安全で快適な食事環境を提供することを基本方針として取り組んでおります。

昨年公表した中期経営計画「幸楽苑レジリエンス」における当事業年度の進捗状況についてご説明いたします。

① ブランディング

自社工場による製造直販を活かした積極的なメニュー開発を行い、グラントメニュー（定番商品）と季節限定商品のそれぞれに新たな価値を創出することにより、お客様の来店回数増加に繋げ、いつ来店されても飽きの来ないメニューラインアップを提供し「幸楽苑」ブランドの定着を図っております。

当事業年度の季節限定商品は、地球温暖化による記録的な猛暑に対応した夏季限定商品7種類を含め、全22種類を販売いたしました。また、キャッシュレス決済にコード決済を追加し、現金、クレジットカード、電子マネー、コード決済でのお支払いが可能となり、お客様の利便性向上を行いました。

② 人財育成戦略

今後の事業拡大には中核となる人財育成が必要と考え、新卒・キャリア採用を強化し、社員教育の充実に取り組んでおります。当事業年度は8年ぶりに新卒採用活動を行い、4月に新入社員を迎え入れました。また、キャリア採用はパート社員の正社員登用を含め順調に推移いたしました。社員教育においては、店長候補への店長育成カリキュラム教育などにより店舗QSC・お客様満足度向上を図りました。

③ 投資戦略

既存店舗の付加価値向上を目的に店舗改装（ブランドイメージカラーの統一）に取り組み、今後の事業拡大に向けた新店舗開発を行っております。当事業年度は23店舗の改装を行い、新店2店舗を開店いたしました。海外フランチャイズ・タイ王国「プレジデント幸楽苑」において2店舗を新たに開店しております。また、製造直販の基礎となる新工場の建設用地取得を行いました。新工場の操業開始は2028年12月を予定しております。

④ SDGs・ESG経営

社会的な企業価値向上を目的として、環境（食品リサイクル、温室効果ガス削減）、社会（お客様の安心・安全、ダイバーシティ推進）、企業統治（ガバナンス・コンプライアンス強化）に取り組んでおります。

当事業年度は店舗改装に合わせCO2排出量の少ない高効率の店舗設備（スーパウォーマー、空調設備、ボイラーなど）への更新を行っております。店舗建替えに伴う新築オープンとなった安積店は「ZEB Ready型店舗」として、当社の次世代型店舗として環境に優しいイメージリーダーとしての役割を担ってまいります。また、地域貢献活動として、子ども食堂へ「幸楽苑のお食事券」寄付、「郡山ブラックラーメン」の無償提供を行っております。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高29,404百万円、営業利益1,515百万円、経常利益1,527百万円、当期純利益1,155百万円となりました。

また、当事業年度末の店舗数は、幸楽苑イオンモール秋田店のオープンなどにより366店舗となりました。店舗展開は、国内直営店346店舗、国内外フランチャイズ20店舗（国内11店舗、海外9店舗）となりました。

なお、「ラーメン事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

[参考資料]として、同条件となる2025年3月31日で従前のおり連結したと仮定した場合、売上高29,404百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益1,515百万円（前年同期比42.5%増）、経常利益1,527百万円（前年同期比49.7%増）、当期純利益1,155百万円（前年同期比43.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	前事業年度末	当事業年度末	増 減
総資産	12,494	13,449	955
負債	6,502	6,260	△241
純資産	5,992	7,189	1,197
自己資本比率	47.8%	53.1%	5.3%
1株当たり純資産	312.28円	373.44円	61.15円

(資産)

当事業年度末における資産の残高は、前事業年度末に比べ955百万円増加し、13,449百万円(前事業年度末比7.6%増)となりました。主な要因は、次のとおりであります。

流動資産につきましては、前事業年度末に比べ55百万円減少し、5,962百万円となりました。これは、売掛金70百万円の増加、現金及び預金48百万円、未収入金81百万円の減少等によるものであります。

固定資産につきましては、前事業年度末に比べ1,011百万円増加し、7,487百万円となりました。これは、建物388百万円、構築物79百万円、機械及び装置211百万円、工具、器具及び備品74百万円、建設仮勘定362百万円、繰延税金資産89百万円の増加及びリース資産162百万円、敷金及び保証金32百万円の減少等によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債の残高は、前事業年度末に比べ241百万円減少し、6,260百万円(前事業年度末比3.7%減)となりました。主な要因は、次のとおりであります。

流動負債につきましては、前事業年度末に比べ102百万円減少し、4,846百万円となりました。これは、未払金75百万円、未払費用54百万円、未払法人税等145百万円の増加及び買掛金30百万円、短期借入金120百万円、1年内返済予定の長期借入金100百万円、リース債務77百万円、未払消費税等66百万円の減少等によるものであります。

固定負債につきましては、前事業年度末に比べ139百万円減少し、1,413百万円となりました。これは、資産除去債務108百万円の増加及び長期借入金99百万円、リース債務51百万円、退職給付引当金72百万円の減少等によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、前事業年度末に比べ1,197百万円増加し、7,189百万円(前事業年度末比20.0%増)となりました。これは、繰越利益剰余金の欠損額を補填し財務体質の健全化を図ることを目的として、資本準備金1,582百万円、その他資本剰余金149百万円、利益準備金62百万円、別途積立金2,930百万円を減少させ、繰越利益剰余金を4,725百万円増加させたほか、当期純利益として繰越利益剰余金1,155百万円の増加等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前事業年度	当事業年度	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,991	1,943	△48
投資活動によるキャッシュ・フロー	33	△1,571	△1,605
財務活動によるキャッシュ・フロー	923	△470	△1,393
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	0	△1
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	2,950	△98	△3,049
現金及び現金同等物の期首残高	1,090	4,721	3,631
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	680	—	△680
現金及び現金同等物の期末残高	4,721	4,623	△98

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ98百万円減少し、4,623百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,943百万円の収入(前事業年度は1,991百万円の収入)となりました。これは、税引前当期純利益の計上1,389百万円、減価償却費の計上739百万円、退職給付引当金の減少額72百万円、売上債権の増加額70百万円、その他資産の減少額91百万円、未払消費税等の減少額66百万円、法人税等の支払額229百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、1,571百万円の支出(前事業年度は33百万円の収入)となりました。これは、定期預金の預入による支出80百万円、有形固定資産の取得による支出1,486百万円、敷金及び保証金の回収による収入40百万円、資産除去債務の履行による支出52百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、470百万円の支出(前事業年度は923百万円の収入)となりました。これは、リース債務の返済による支出153百万円、短期借入金の純減額120百万円、長期借入金の返済による支出199百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率	39.9%	16.8%	20.4%	47.8%	53.1%
時価ベースの自己資本比率	—	—	—	158.0%	162.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	89.9%	69.0%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	44.5倍	191.3倍

(注) 自己資本比率：(純資産－新株予約権－少数株主持分)／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

国内経済は、米国・イスラエルによるイラン攻撃に端を発した原油供給不足に伴う石油精製品不足により、多くの産業において需給計画の見直しが検討されております。また、これまで好調であったインバウンド需要においても航空運賃の上昇によりインバウンド需要の減少が予想されます。今後は原料価格上昇分が販売価格転嫁されることで物価高が再燃することが懸念されます。

このような状況において、当社は昨年公表した中期経営計画「幸楽苑レジリエンス」で設定した施策を着実に実施してまいります。2027年3月期は、新規出店は10店舗を目標に取り組み、前期同水準の店舗リニューアルを実施し幸楽苑ブランド醸成（幸楽苑ブランドイメージカラー統一）を行います。また、自社工場生産による製造直販を活かした低価格で付加価値の高い商品をお客様へSNSなどデジタルマーケティングを通じて訴求を行います。お客様に安全で安心な食事をお楽しみいただける環境（場所）の提供をしてまいります。

これらの施策により、2027年3月期の業績予想につきましては、売上高31,500百万円、営業利益1,600百万円、経常利益1,600百万円、当期純利益1,250百万円を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では現在、日本基準を適用して財務諸表を作成しており、現時点においては当面の間、日本基準の適用を継続していく予定であります。しかし、今後の外国人株主比率の推移や当社グループの事業展開の状況及び資金調達環境の変化等に備えるため、社内のマニュアルや指針等の整備等、IFRSの任意適用に関する検討を進めてまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,721,957	4,673,146
売掛金	680,590	751,106
棚卸資産	277,503	289,642
前払費用	216,542	214,065
立替金	7,903	4,183
未収入金	103,177	22,163
その他	10,506	8,176
流動資産合計	6,018,182	5,962,485
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,079,108	2,467,972
構築物（純額）	324,378	404,320
機械及び装置（純額）	256,553	468,080
車両運搬具（純額）	7,641	4,963
工具、器具及び備品（純額）	109,708	184,459
土地	1,245,936	1,245,936
リース資産（純額）	704,713	542,145
建設仮勘定	-	362,183
有形固定資産合計	4,728,040	5,680,062
無形固定資産		
借地権	71,352	71,352
ソフトウェア	20,652	15,549
その他	12,102	11,820
無形固定資産合計	104,107	98,722
投資その他の資産		
投資有価証券	78,300	95,045
出資金	22	22
敷金及び保証金	1,167,063	1,134,544
長期前払費用	11,233	15,035
繰延税金資産	350,015	439,058
その他	41,353	28,704
貸倒引当金	△3,732	△3,732
投資その他の資産合計	1,644,256	1,708,677
固定資産合計	6,476,405	7,487,462
資産合計	12,494,587	13,449,948

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,070,498	1,040,032
短期借入金	1,100,000	980,000
1年内返済予定の長期借入金	199,960	99,960
リース債務	152,479	74,732
未払金	575,954	651,023
未払費用	1,010,233	1,065,164
未払法人税等	163,503	308,984
未払消費税等	287,189	220,391
預り金	15,186	18,684
前受収益	11,707	11,053
賞与引当金	316,012	324,584
店舗閉鎖損失引当金	1,950	-
転貸損失引当金	3,137	1,307
ポイント引当金	29,363	29,143
資産除去債務	2,767	9,025
その他	9,354	12,418
流動負債合計	4,949,297	4,846,507
固定負債		
長期借入金	108,410	8,450
リース債務	229,815	178,212
退職給付引当金	215,042	142,565
転貸損失引当金	1,307	-
資産除去債務	871,383	980,073
その他	127,074	104,666
固定負債合計	1,553,032	1,413,967
負債合計	6,502,330	6,260,474

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,988,077	4,988,077
資本剰余金		
資本準備金	4,934,485	3,351,532
その他資本剰余金	149,332	-
資本剰余金合計	5,083,817	3,351,532
利益剰余金		
利益準備金	62,800	-
その他利益剰余金		
別途積立金	2,930,070	-
繰越利益剰余金	△4,725,155	1,155,462
利益剰余金合計	△1,732,285	1,155,462
自己株式	△2,383,820	△2,380,515
株主資本合計	5,955,788	7,114,555
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,648	22,481
評価・換算差額等合計	11,648	22,481
新株予約権	24,819	52,436
純資産合計	5,992,256	7,189,473
負債純資産合計	12,494,587	13,449,948

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	18,843,888	29,404,657
売上原価	8,326,747	9,029,898
売上総利益	10,517,141	20,374,759
販売費及び一般管理費		
販売促進費	85,500	178,525
販売用消耗品費	65,128	76,576
運搬費	646,947	695,696
役員報酬	99,462	120,018
給料及び手当	4,177,100	8,469,339
賞与引当金繰入額	300,815	600,095
退職給付費用	37,133	12,396
福利厚生費	543,889	1,061,792
採用費	16,396	55,277
賃借料	1,285,087	2,499,573
修繕費	110,384	329,367
水道光熱費	1,023,515	1,927,560
衛生費	195,996	376,275
減価償却費	411,390	659,306
研究開発費	37,629	46,328
支払手数料	568,300	906,104
その他	468,633	845,050
販売費及び一般管理費合計	10,073,311	18,859,286
営業利益	443,829	1,515,473
営業外収益		
受取利息	1,190	1,201
受取配当金	3,098	3,831
固定資産賃貸料	126,732	107,638
自動販売機手数料	15,021	15,591
その他	26,978	24,957
営業外収益合計	173,021	153,219
営業外費用		
支払利息	44,753	10,151
固定資産賃貸費用	127,545	99,696
賃借料	18,358	25,334
その他	12,281	5,544
営業外費用合計	202,938	140,726
経常利益	413,912	1,527,965

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	12,826	300
貸倒引当金戻入額	2,130,248	-
収用補償金	22,017	22,891
その他	64,776	384
特別利益合計	2,229,868	23,575
特別損失		
固定資産売却損	18,791	-
固定資産廃棄損	18,456	114,387
減損損失	302,393	44,843
抱合せ株式消滅差損	1,378,113	-
その他	37,542	3,050
特別損失合計	1,755,298	162,281
税引前当期純利益	888,483	1,389,260
法人税、住民税及び事業税	74,590	328,746
法人税等調整額	14,269	△94,954
法人税等合計	88,859	233,791
当期純利益	799,623	1,155,468

[参考資料] (連結)損益計算書

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併(略式合併)したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、前事業年度の損益計算書は、2024年4月1日から2024年9月30日における当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑の業績が反映されておりません。同条件での比較となる2025年3月31日以前で従前のおり連結したと仮定した場合の2025年3月期の連結損益計算書と2026年3月期の損益計算書を比較した場合の[参考資料]は、以下のとおりであります。(当事業年度の損益計算書は変更ありません。)

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

(2) (連結)損益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	27,775,762	29,404,657
売上原価	8,288,415	9,029,898
売上総利益	19,487,347	20,374,759
販売費及び一般管理費	18,424,113	18,859,286
営業利益	1,063,233	1,515,473
営業外収益		
受取利息	1,190	1,201
受取配当金	3,098	3,831
固定資産賃貸料	126,732	107,638
自動販売機手数料	15,021	15,591
その他	38,731	24,957
営業外収益合計	184,774	153,219
営業外費用		
支払利息	49,791	10,151
固定資産賃貸費用	123,181	99,696
賃借料	39,200	25,334
その他	15,282	5,544
営業外費用合計	227,456	140,726
経常利益	1,020,551	1,527,965
特別利益		
固定資産売却益	39,140	300
建設協力金精算益	46,229	-
収用補償金	22,017	22,891
その他	18,577	384
特別利益合計	125,965	23,575
特別損失		
固定資産売却損	3,394	-
固定資産廃棄損	25,100	114,387
減損損失	280,067	44,843
その他	37,542	3,050
特別損失合計	346,104	162,281
税金等調整前当期純利益又は税引前当期純利益	800,411	1,389,260
法人税、住民税及び事業税	210,060	328,746
法人税等調整額	△217,330	△94,954
法人税等合計	△7,270	233,791
当期純利益	807,682	1,155,468
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	807,682	-

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外であり、[参考資料]についても公認会計士又は監査法人の監査の対象外となります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,328,459	3,274,867	149,332	3,424,200
当期変動額				
新株の発行	1,659,617	1,659,617		1,659,617
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得			-	-
自己株式の処分			△0	△0
資本剰余金から利益剰余金への振替				
利益準備金の取崩				
別途積立金の取崩				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	1,659,617	1,659,617	△0	1,659,617
当期末残高	4,988,077	4,934,485	149,332	5,083,817

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	62,800	2,930,070	△5,524,779	△2,531,909	△2,383,370	1,837,380	
当期変動額							
新株の発行						3,319,235	
剰余金の配当			-	-		-	
当期純利益			799,623	799,623		799,623	
自己株式の取得					△504	△504	
自己株式の処分					54	53	
資本剰余金から利益剰余金への振替						-	
利益準備金の取崩						-	
別途積立金の取崩						-	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	799,623	799,623	△450	4,118,408	
当期末残高	62,800	2,930,070	△4,725,155	△1,732,285	△2,383,820	5,955,788	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	評価・換算差額等 合計		
当期首残高	9,027	9,027	5,021	1,851,429
当期変動額				
新株の発行				3,319,235
剰余金の配当				-
当期純利益				799,623
自己株式の取得				△504
自己株式の処分				53
資本剰余金から利益 剰余金への振替				-
利益準備金の取崩				-
別途積立金の取崩				-
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	2,620	2,620	19,797	22,418
当期変動額合計	2,620	2,620	19,797	4,140,827
当期末残高	11,648	11,648	24,819	5,992,256

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	4,988,077	4,934,485	149,332	5,083,817
当期変動額				
新株の発行	-	-		-
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得			-	-
自己株式の処分			-	-
資本剰余金から利益剰余金への振替		△1,582,953	△149,332	△1,732,285
利益準備金の取崩				
別途積立金の取崩				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	△1,582,953	△149,332	△1,732,285
当期末残高	4,988,077	3,351,532	-	3,351,532

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	62,800	2,930,070	△4,725,155	△1,732,285	△2,383,820	5,955,788
当期変動額						
新株の発行						-
剰余金の配当			-	-		-
当期純利益			1,155,468	1,155,468		1,155,468
自己株式の取得					-	-
自己株式の処分					3,304	3,304
資本剰余金から利益剰余金への振替			1,732,279	1,732,279		△6
利益準備金の取崩	△62,800		62,800	-		-
別途積立金の取崩		△2,930,070	2,930,070	-		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	△62,800	△2,930,070	5,880,618	2,887,748	3,304	1,158,767
当期末残高	-	-	1,155,462	1,155,462	△2,380,515	7,114,555

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	評価・換算差額等 合計		
当期首残高	11,648	11,648	24,819	5,992,256
当期変動額				
新株の発行				-
剰余金の配当				-
当期純利益				1,155,468
自己株式の取得				-
自己株式の処分				3,304
資本剰余金から利益 剰余金への振替				△6
利益準備金の取崩				-
別途積立金の取崩				-
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	10,832	10,832	27,616	38,449
当期変動額合計	10,832	10,832	27,616	1,197,216
当期末残高	22,481	22,481	52,436	7,189,473

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	888,483	1,389,260
減価償却費	760,254	739,799
減損損失	302,393	44,843
貸倒引当金戻入額	△2,130,248	-
抱合せ株式消滅差損益(△は益)	1,378,113	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,427	8,572
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	1,950	△1,950
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	△3,137	△3,137
ポイント引当金の増減額(△は減少)	29,363	△219
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△19,019	△72,476
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,732	-
受取利息及び受取配当金	△4,288	△5,032
支払利息	44,753	10,151
シンジケートローン手数料	606	-
固定資産売却損益(△は益)	5,965	△300
固定資産廃棄損	11,101	29,995
売上債権の増減額(△は増加)	△70,145	△70,516
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,781	△12,138
その他の資産の増減額(△は増加)	808,099	91,201
仕入債務の増減額(△は減少)	176,041	△45,062
未払費用の増減額(△は減少)	△42,647	55,348
その他の負債の増減額(△は減少)	14,291	52,597
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,633	△66,797
その他	△22,812	34,010
小計	2,181,130	2,178,148
利息及び配当金の受取額	3,994	4,793
利息の支払額	△46,543	△10,156
シンジケートローン手数料の支払額	△636	△353
法人税等の支払額	△146,074	△229,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,991,870	1,943,096

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△80,000
定期預金の払戻による収入	-	30,000
有形固定資産の取得による支出	△243,525	△1,486,112
有形固定資産の売却による収入	136,855	300
無形固定資産の取得による支出	△8,100	△3,583
無形固定資産の売却による収入	1,892	-
敷金及び保証金の差入による支出	△10,295	△11,378
敷金及び保証金の回収による収入	159,502	40,897
預り保証金の返還による支出	-	△5,400
預り保証金の受入による収入	2,000	1,000
建設協力金の回収による収入	62,238	6,163
ゴルフ会員権の売却による収入	18,363	-
資産除去債務の履行による支出	△84,833	△52,948
その他の支出	△708	△10,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,390	△1,571,630
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△138,444	△153,625
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,200,000	△120,000
長期借入れによる収入	300,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,356,641	△199,960
株式の発行による収入	3,319,235	-
自己株式の取得による支出	△504	-
自己株式の売却による収入	53	3,298
財務活動によるキャッシュ・フロー	923,699	△470,287
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,262	10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,950,223	△98,811
現金及び現金同等物の期首残高	1,090,896	4,721,957
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	680,837	-
現金及び現金同等物の期末残高	4,721,957	4,623,146

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務)

店舗等の不動産賃貸借契約に基づく原状回復義務として計上していた資産除去債務について、直近の原状回復費用実績等の新たな情報の入手に伴い、見積額の変更を行っております。見積りの変更による増加額114,876千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

この結果、当事業年度の営業利益は1,676千円の減少、経常利益は1,740千円の減少、税引前当期純利益は12,260千円の減少となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは「ラーメン事業」のみであり、セグメント情報の開示の重要性が低いため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先はありません。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	ラーメン事業	その他の事業	全社・消去	合計
減損損失	283,803	3,823	14,766	302,393

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	ラーメン事業	全社・消去	合計
減損損失	42,337	2,505	44,843

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	312.28円	373.44円
1株当たり当期純利益	48.16円	60.47円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	48.16円	－円

- (注) 1. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 株式給付信託(J-ESOP)によって設定される信託が所有する当社株式については、財務諸表において自己株式として認識しております。
1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前事業年度209,100株、当事業年度206,400株であります。
1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前事業年度209,100株、当事業年度208,715株であります。
3. 株式給付信託(BBT)によって設定される信託が所有する当社株式については、財務諸表において自己株式として認識しております。
1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前事業年度119,500株、当事業年度119,500株であります。
1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前事業年度119,500株、当事業年度119,500株であります。
4. 1株当たり当期純利益は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益 (千円)	799,623	1,155,468
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益 (千円)	799,623	1,155,468
普通株式の期中平均株式数 (株)	16,602,237	19,109,490
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額 (千円)	－	－
(うち支払利息(税額相当額控除後)) (千円)	(－)	(－)
普通株式増加数 (株)	6	－
(うち新株予約権) (株)	(6)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2022年度新株予約権(新株予約権の数220個)。 2024年度新株予約権(新株予約権の数3,515個)。	2022年度新株予約権(新株予約権の数205個)。 2024年度新株予約権(新株予約権の数3,455個)。

5. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目		前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額	(千円)	5,992,256	7,189,473
純資産の部の合計額から控除する金額	(千円)	24,819	52,436
(うち新株予約権)	(千円)	(24,819)	(52,436)
普通株式に係る期末の純資産額	(千円)	5,967,437	7,137,037
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	(株)	19,109,099	19,111,849

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

期 別	前事業年度		当事業年度		比較増減	
	自 2024年4月1日 至 2025年3月31日		自 2025年4月1日 至 2026年3月31日		金 額	比 率
品 目	売上高	百分比	売上高	百分比		
		%		%		%
直営店売上						
らーめん類	14,571,942	52.5	16,237,632	55.2	1,665,690	11.4
セット類	8,470,281	30.5	9,282,276	31.6	811,994	9.6
ギョーザ	1,103,179	4.0	977,441	3.3	△125,737	△11.4
ごはん類	463,480	1.7	436,348	1.5	△27,132	△5.9
ドリンク類	586,063	2.1	631,112	2.2	45,049	7.7
洋・和食類	567,270	2.0	-	-	△567,270	-
その他	1,561,397	5.6	1,395,401	4.8	△165,995	△10.6
計	27,323,615	98.4	28,960,213	98.6	1,636,598	6.0
F C店等材料売上	375,304	1.3	361,839	1.2	△13,464	△3.6
ロイヤリティ収入	56,111	0.2	57,053	0.2	941	1.7
そ の 他	20,731	0.1	25,551	0.0	4,820	23.3
合 計	27,775,762	100.0	29,404,657	100.0	1,628,895	5.9

- (注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたが、従前のおり連結していたと仮定した場合の売上高を記載しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

期 別	前事業年度			当事業年度			比較増減		
	自 2024年4月1日 至 2025年3月31日		期末 店舗数	自 2025年4月1日 至 2026年3月31日		期末 店舗数	金 額	比 率	店舗数
地域別	売上高	百分比		売上高	百分比				
		%	店		%	店		%	店
東北	10,624,960	38.9	132	11,600,375	40.1	134	975,415	9.2	2
関東	14,022,894	51.3	177	14,402,016	49.7	175	379,121	2.7	△2
東海	679,034	2.5	9	737,108	2.5	9	58,074	8.6	-
北陸甲信越	1,996,724	7.3	28	2,220,712	7.7	28	223,987	11.2	-
計	27,323,615	100.0	346	28,960,213	100.0	346	1,636,598	6.0	-

- (注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたが、従前のおり連結していたと仮定した場合の売上高を記載しております。